富士学会2026年春季学術大会

開催日
6/28
（日）
入場自由

● シンポジウム ●

富士学研究の今 －富士山の世界複合遺産化を考える－

基調講演　11時00分～14時00分（休憩 12:00 ～ 13:00）

一人歩きする富士山 －富士山の世界複合遺産化を考える－

渡邊定元（富士学会会長）

富士山五湖とその周辺の地形地質について
－特に精進湖の枕状溶岩の意義－

千葉達朗（アジア航測株式会社フェロー）

研究報告

14時00分～15時30分

早田文蔵の富士山の植生研究と遷移論・・・・・中村俊彦
（東京大学大学院農学特定支援員）

平安末期の富士山信仰関連遺産 －富士市・医王寺経塚出土資料とその周辺－・・・・・・藤村　翔（富士市教育委員会）

富士山複合遺産化の可能性に関する一考察・・・持塚義文
（富士学会）

討　論

15時30分～16時30分

コーディネーター：堀　信行（富士学会理事長）

会場：富士市文化会館ロゼシアター 4階第3会議室

静岡県富士市蓼原 1750
TEL.0545-60-2510

＜アクセス＞
新幹線新富士駅からタクシーで約10分
東海道線富士駅からタクシーで約10分

＜お問い合わせ＞　富士学会事務局
phone：080-8889-3724　http://www.fujiology.jp